

2023年度 福島市医療と介護のネットワーク 公開定例会

いたわり
ねぎらい
やすらぐ

18:30~19:20

シンポジウム

「コロナ禍からの再スタート」

— 私たちの想いと課題を語ろう —

19:20~20:30

交流会「私たちの想いを分かち合おう」

*木の幹から出た新芽が愛おしい！ | 自然・森林の無料写真素材・フリー画像 デジタル@備忘録

日時：**10月19日** (木) 18:30~20:30 ※受付18:00~

場所：福島市アクティフシニアセンター アオウゼA02 (住所：福島市曾根田町1-18 MAXふくしま4階)

対象：**各団体の会員** 会費：**無料**

申込：別紙参照 (福島市在宅医療・介護連携支援センター 在タッチ)

問い合わせ：同上 024-572-6671

主催：福島市医療と介護のネットワーク

加盟団体：福島市医師会、福島歯科医師会、福島県看護協会 県北支部、福島薬剤師会、福島県医療ソーシャルワーカー協会 県北方部、福島県精神保健福祉士会 県北・相双支部、福島県訪問看護連絡協議会 県北支部、福島市介護支援専門員連絡協議会、福島市地域包括支援センター連絡協議会、福島県社会福祉士会 県北方部、福島県介護福祉士会 県北方部、福島県理学療法士会 県北支部、福島県作業療法士会 県北支部、福島県言語聴覚士会 県北支部、福島県歯科衛生士会 福島支部、福島県栄養士会 県北支部、日本義肢装具士協会 東北支部、福島市社会福祉協議会、福島市



※切(必着)
9/30(土)

本会は、「福島市に暮らす一人ひとりの希望と選択を尊重し、その人が住み慣れた地域で自律した生活が営めるよう、地域包括ケアシステムの深化と共生社会の実現に寄与する」ことを目的の旗印に掲げ、12の職能団体等により2022年度に組織化した団体です。

私たちの実践には多様な連携と協働が欠かせません。しかし、2019年から流行したCOVID-19により交流機会そのものが喪失してしまいました。この危機的状況に際し、本シンポジウムをご用意しました。是非、共に考え、語らしましょう！皆様のご参加を心からお待ちしております。

福島市医療と介護のネットワーク 役員会一同

座長：**岡野 誠**(医師／済生会福島総合病院)

★参加者へのメッセージ：

本会の目指すべきは、参加するすべての職能団体の皆さまの英知を結集して福島市民の方々に安心して生活できるようにお手伝いしたいとの思いです。

今回のシンポジウム・交流会が皆さまにとりまして、実り多いものになります事を祈念しております。

シンポジスト：**遠藤裕美**(主任介護支援専門員・保健師／吉井田地域包括支援センター)

★参加者へのメッセージ：

新型コロナウイルス感染症の流行により、地域では地域活動が停滞し、人と人との絆が薄れるという危機的状況が起きました。その中でも、私たちは事業を継続するために知恵を振り絞って活動をしてきました。この機会にぜひみなさまとも「何ができるのか」を考えていきたいと思えます。

シンポジスト：**大内佳寿美**(介護支援専門員／ふくしま緩和ケア支援事業所)

★参加者へのメッセージ：

当事業所は「ふくしま在宅緩和ケアクリニック」に併設しており、医師・看護師・ヘルパーとの「連携」や「協働」が自然に学べます。患者・利用者とその家族の思いを大切に在宅生活を支援できるよう、地域の医療者・福祉関係者と協力し多職種によるチームケアを提供しています。みんなでチームケアを考えましょう！

シンポジスト：**高橋美保子**(訪問看護師／訪問看護ステーションすかわ)

★参加者へのメッセージ：

訪問看護は在宅で生活されている方を支援することが仕事です。不安や心配事を減らして笑顔で生活できるようお手伝いをしています。いろんな職種の方々と力を合わせることでより良い生活が送れます。今回、医療と介護のネットワークがさらに太くなるように皆さん、一緒に話し合しましょう。会場でお待ちしています。

シンポジスト：**小林学**(医療ソーシャルワーカー／福島第一病院)

★参加者へのメッセージ：

入院や通院などの『医療』を契機に支援を必要とすることは少なくない。しかし病院単体で多様化・複雑化するニーズ全てに応えることは困難である。医療と介護、福祉そして地域が連携・協働し各々の機能・役割を果たしていくことが大切である。改めて『多職種でつながれることの強み』を感じたコロナ時代の連携を考えたい。

シンポジスト：**伊東和哉**(作業療法士／わたり病院)

★参加者へのメッセージ：

今後、健康な生活を送るためには、いかに地域で暮らす人たちが支えあうかがテーマになると思います。「withコロナ」の時代ではその共生社会のシステム作りが早急に必要になってきます。今回のシンポジウムを通して、それぞれの職種の強み、役割を知り、理解する一助になれば幸いです。

令和5年度福島市医療と介護のネットワーク

「コロナ禍からの再スタート」－私たちの想いと課題を語ろう－

1. 申込受付期間

令和5年8月28日(月)～令和5年9月30日(土)



2. 「専用申込フォーム」より申込みをお願いいたします

- ① 「在タッチ」ホームページにアクセス
- ② 「お知らせ」の「福島市医療と介護のネットワーク「コロナ禍からの再スタート」－私たちの想いと課題を語ろう－から「詳細」をクリック
- ③ 詳細のページから「専用申込フォーム」に必要事項を入力し送信してください

👉 申込はこちらからも可能です♪

3. 申込み後について

- *お申し込みを受理後、参加が可能な場合には、こちらからご返信は致しません。
- *申し込み時点で、定員を超えている場合にはご参加できない旨のご連絡をご記入いただいたメールにいたします。

不明な点は電話等にてお気軽にお問合せ下さい。

在タッチ電話番号:024-572-6671

送信先➡福島市在宅医療・介護連携支援センター FAX:024-572-6672

FAXにてお申込みの場合は下記フォームに記入し送信して下さい。“メールアドレス”は必ず記入をお願いいたします。

※アドレスに間違いがないようお願いいたします。記入後に再度ご確認ください。

事業所名 :

電話番号 :

FAX番号 :

氏名	職種	メールアドレス(必須)

